

キャラクター名 プレイヤー名

メインクラス	メイジ	Lv.1:		レベル	2
サポートクラス	セージ	Lv.1:	セージ	性別	男性
称号クラス				年齢	?
種族	エルダナーン			境遇	記憶喪失
出自 (効果)	脱出者			目標	探索

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	7	8	8	13	9	13	7
ボーナス	2	2	2	4	3	4	2
クラス修正	0	0	0	2	2	1	1
他修正							
能力値	2	2	2	6	5	5	3

HP	30
MP	47
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手									
左手									
頭部									
胴部	クロスアーマー					3			
補助									
装身具	知識の書								
能力値			2	0	2	0	5	7	7
スキル									
その他									
総計(右)			2	0					
総計(左)			2	0	2	3	5	7	7
総計(両)			2	0					m
ダイス数			2 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	5			5	+ 2 d
トラップ解除	2			2	+ 2 d
危険感知	5			5	+ 2 d
エネミー識別	6	2	1	9	+ 3 d
アイテム鑑定	6	2	1	9	+ 2 d
魔術判定	6	2	1	9	+ 2 d
呪歌判定					+ d
錬金術判定	2			2	+ 2 d

所持品	
冒険者セット	
バックパック	
ベルトポーチ	
小道具入れ	
MPポーション	
アクセサリ	
筆記用具	

現在重量: 9
 最大重量: 14
 所持金: 359
 預金・借金:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
イモータリティ	★	-	パッシブ	-	自身	-		
効果: 《トリビアリスト》を取得する								
エアリアルセイバー	2	-	パッシブ	-	自身	-		
効果: <風>魔法攻撃のダメージに+[SL×4]する。								
エアリアルスラッシュ	1	6	メジャー	20m	単体	魔術判定		
効果: <風>属性魔法ダメージ2D6+5。命中判定+1D								
エンサイクロペディア	1	-	セットアップ	-	自身	自動成功		
効果: 対象にエネミー識別を行う。								
ハイウィズダム	1	-	パッシブ	-	自身	-		
効果: 【知力】判定の達成値+【SL×2】								
マジックブラスト	1	4	マイナー	-	自身	自動成功		
効果: メインプロセスの魔術を「対象:範囲(選択)」に。								
トリビアリスト	1	6	判定の直前	-	自身	自動成功		
効果: 判定の直前に宣言し、判定を【知力】に変更。1シーン1回。								
コンコードダンス	1	-	パッシブ	-	自身	-		
効果: エネミー識別を「対象:シーン」「射程:視界」に変更する。								
フライト	1	4	メジャー	至近	単体	自動成功		
効果: 対象に魔術を使用し、[飛行状態]にした上で、移動力+[SL×5]m。シーン終了まで持続。								
エンチャントウェポン:無	1	3	メジャー	至近	単体	魔術判定		
効果: 対象に魔術を使用し、武器攻撃のダメージを<無>属性に。								
モンスターロア	1	-	パッシブ	-	自身	-		
効果: エネミー識別+1D								
ヒストリー	1	-	パッシブ	-	自身	-		
効果: 様々な国や街の概要、歴史などについての【知力】判定+1D								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

「「衝撃のジャスティス」ギルドマスターのフィシオロゴスです。……何か不思議な事でも？」
 「本人の意思は、なるべく尊重してあげましょう。」
 「(親しくなると)僕の名前は、長いからフィオでいいよ。そう、呼ばれたほうが何となく落ち着くんだ。」
 「……無いんだ。僕には分からないんだ。失った事も、失った発端すらも……」
 「気にする事はないよ、僕のことより、まずはこの街の人たちのために戦おう。」

通称「フィオ」。
 グランフェルデンに行き倒れていたというエルダナーン。
 グランフェルデンで発見されるまでの全てを忘れており、何故か持ち合わせていた様々な知識を使って神殿で学問を教えている。
 記憶がないために必要以上に多くを語らず穏やかに、静かに微笑む。
 感情を極力抑えられているかのように、微笑が崩れることはほとんどない。
 ただテニア、という単語を聞くとプレスレットが僅かに灯り、感情ががき乱されるように傷むという。
 テニアという名前は何らかの関わりを持った冒険者なのかもしれない。

(どーでもいいこと)
 フィシオロゴスの語源
 聖書と並んで、よく読まれたという古代の動物寓話。